

9月 子どもたちの様子



2日に始業式を行いました。

長い夏休みを終え、2学期が始まりました。静かだった校舎も、子どもたちの元気な声にあふれています。

2学期は、運動会をはじめ、学習発表会、持久走大会と行事がたくさんあります。3学期中いちばん長い2学期、暑さ、寒さに負けず、一生懸命頑張ってもらいたいです。



6日に、認定こども園あくね園の園児が本校を訪れ、子どもたちと交流しました。

絵本の読み聞かせを行ったり、園児から歌のプレゼントがあったり、短い時間でしたが、楽しく交流することができました。

今年度は、8月にみなみ保育園の園児と緑陰読書で交流し、幼保とのつながりも深めている田代小学校です。



12日に、はすのみ園を訪問しました。

敬老の日が近いので、子どもたちは、園の窓掃除を手伝わせてもらいました。

その後、園の方々と交流を図りました。はじめは緊張して右往左往していた子どももいました。しかし、おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔に元気と勇気をもらい、楽しくお話をすることができました。とても心温まる時間となりました。



14日に大正琴練習を行いました。昨年度に、地域の方から大正琴を寄贈していただき、今年度は、学習発表会、市音楽発表会で演奏をしようと考えています。

今回は、地域の方を講師としてお招きし、「ふるさと」を教えてもらいました。慣れない指づかいや琴特有の技など、子どもたちは新しい楽器に興味津々といった様子でした。



19日に、今年度のフシ国体、そして、来年度の鹿児島国体に向けたのぼり旗を制作しました。田代小学校は、山梨県と山形県への応援ののぼり旗を制作しました。特産品やご当地キャラなど、様々な観点から調べ、イラストに表してみました。

この旗を見て、「よし、がんばるぞ。」と選手の方が頑張る後押しになれば幸いです。



30日に5・6年生教室で研究授業を行いました。普段は、2名の子どもで閑散とした教室ですが、今回は、外部からも多くの先生方が来校され、大賑わいとなりました。

しかし、そんな大人数の目もどこ吹く風なのか、子どもたちはいつも通りに一生懸命考え、発表していました。